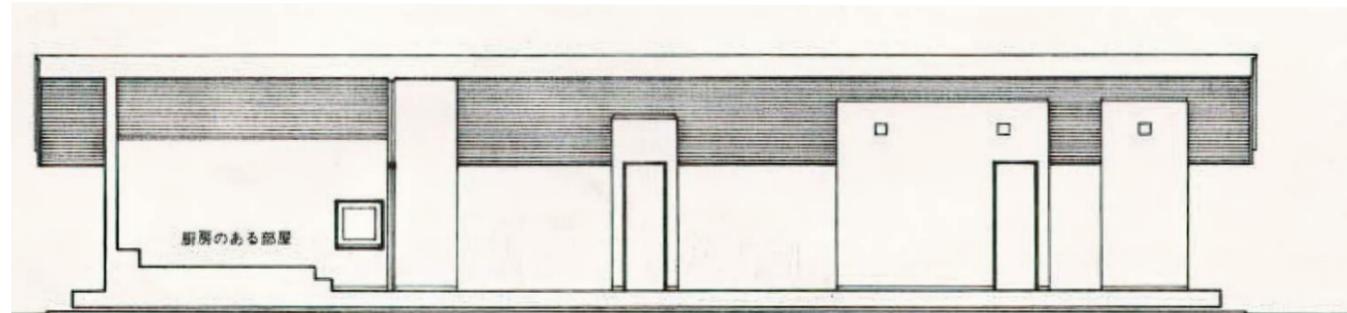
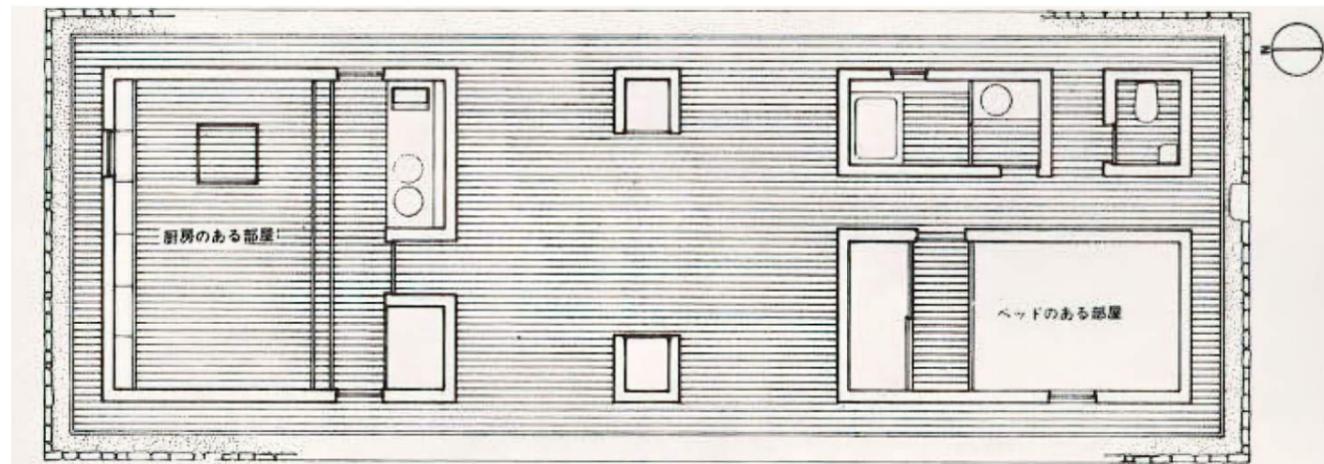


山川山荘 / 山本理顕 / 1977年

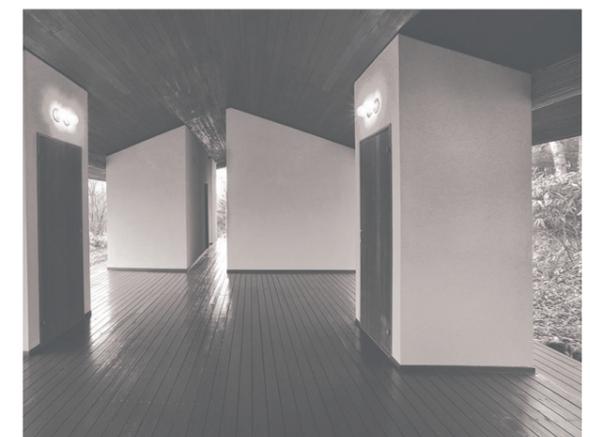
居間、寝室、風呂、お手洗い、収納の用途を持つ室が離散的に配置され、屋根と床にサンドイッチされた全体構成を持つ木造平屋建。これらの室以外の床部分は全て外部であり、回遊性の高い動線空間になっている。山荘という来訪者が少ないことより、居住者にとって室は用途上同質なはずであるという設計者の認識が、全ての動線を外部で処理するという特殊な空間配列を成立させている。



断面図 S=1:100



平面図 S=1:100



建築面積：68.18m² 構造：木造1階建て